

スカイワードあさひ

天体観測室

〒488-0883 尾張旭市城山町長池下4517番地1

TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851

11月の観望天体



2016年 11月

「ウルトラ」スーパームーンを観望しよう！

その年にもっとも地球に近づいて大きく見える満月をスーパームーンとよんでいます。

11月14日は、スーパームーンです。

月は地球の周りを回っていますが、軌道が楕円形をしているため、地球と月の距離は一定ではありません。また、月の軌道は太陽や地球の影響を受けて変化するために、月が地球にもっとも近づくときと、もっとも遠ざかるときの距離は毎回違います。今年、月がもっとも地球に近づくのは11月14日です。ちょうど、この日は満月です。しかも、地球からの距離は35万6509kmの大接近となります。月が地球に近いほど、月は大きく見えます。今年のスーパームーンは例年よりも大きく見える「ウルトラ」スーパームーンとなります。今年の最小の満月は4月22日でした。この満月よりも視直径で約14%も大きく、約30%も明るく見えるようです。

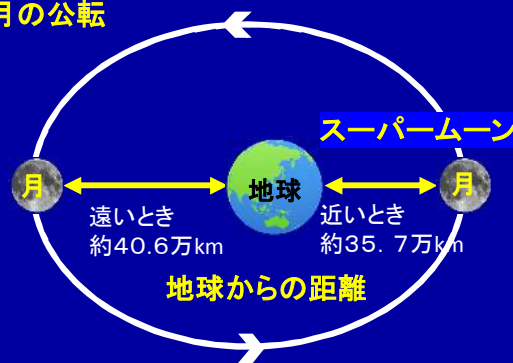


4月22日の満月



11月14日の満月

月の公転



11月の夜間観望会

平成28年10月11日から平成29年1月末までの間、スカイワードあさひ天体観測室の改修工事のため、お休みさせていただきます。

秋の星座を楽しもう！



11月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をHαフィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しよう。

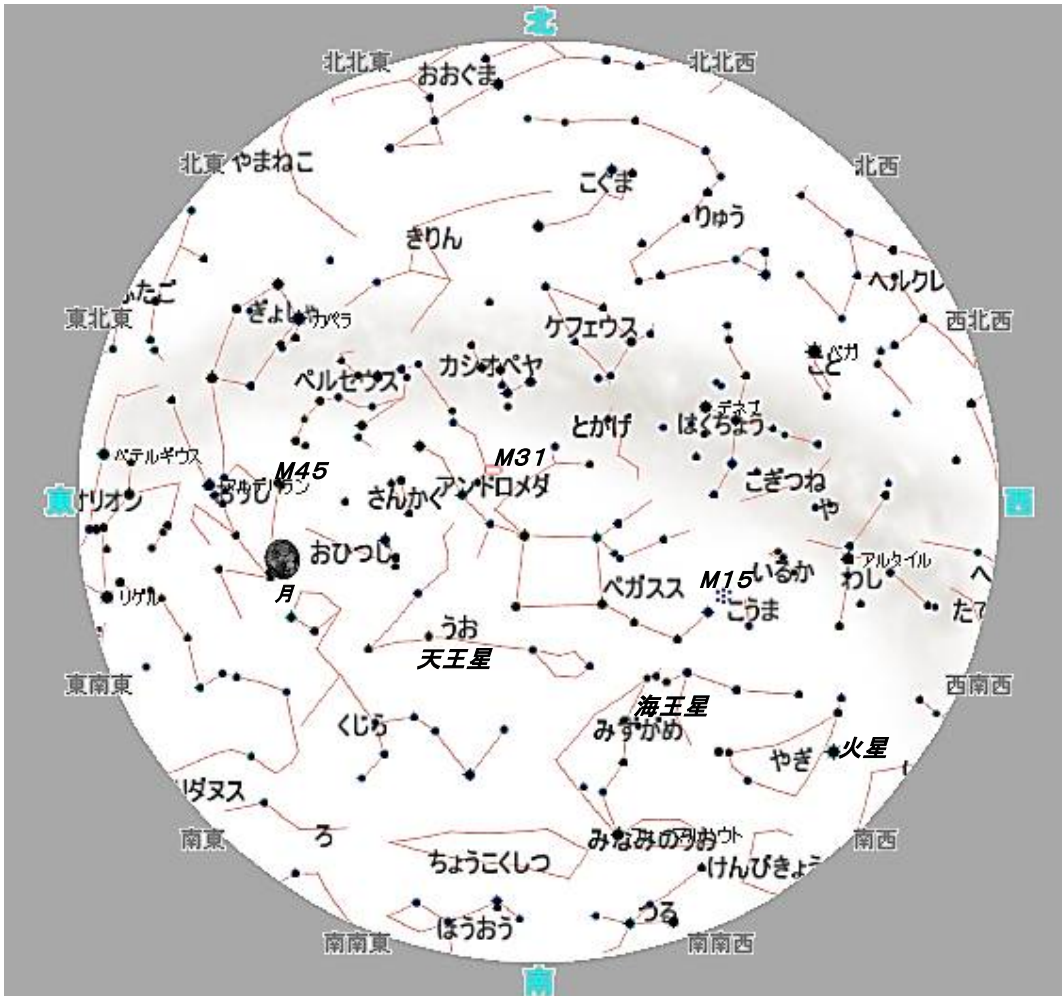
平成28年10月11日から平成29年1月末までの間、お休みさせていただきます。



2016年8月6日撮影

11月の星空

2016年11月14日 午後8時



11月の惑星

- 水星 夕方の西の空
- 金星 夕方の西の空
- 火星 宵の西の空
- 木星 明け方の東の空
- 土星 夕方の西の空
- 天王星 夜中の南の空
- 海王星 夜中の西の空

夕方の西の空に明るく輝く、「宵の明星」の金星はしだいに高度が高くなり、明るく目立つようになりました。土星は12月10日に合となります。西空低くて観望しにくくなりました。火星はさらに東に移動してやぎ座に輝くようになります。木星は、明け方の東の空に姿を現してきます。

月が惑星のそばを順に通って過ぎていきます。11月3日には細い月が土星と金星に接近します。6日には火星、10日には海王星、12日には天王星、25日には明け方の東の空で木星に接近します。

日	曜	月齢	11月の主な天文現象
1	火	1.8	
2	水	2.8	
3	木	3.8	(文化の日) 月が土星に接近
4	金	4.8	
5	土	5.8	
6	日	6.8	おうし座南流星群極大 月が火星に接近
7	月	7.8	(立冬)
8	火	8.8	上弦の月
9	水	9.8	
10	木	10.8	月が海王星に接近
11	金	11.8	
12	土	12.8	月が天王星に接近
13	日	13.8	おうし座北流星群極大
14	月	14.8	満月(スーパームーン)
15	火	15.8	

**上旬~下旬
おうし座流星群**
火球が観測できる迫力のある流星群です。放射点が2つあり、南群と北群に分かれており、1ヶ月以上にわたり観測できます。

日	曜	月齢	11月の主な天文現象
16	水	16.8	
17	木	17.8	しし座流星群極大
18	金	18.8	
19	土	19.8	
20	日	20.8	海王星が留
21	月	21.8	下弦の月
22	火	22.8	(小雪)
23	水	23.8	(勤労感謝の日)
24	木	24.8	
25	金	25.8	月が木星に接近
26	土	26.8	
27	日	27.8	
28	月	28.8	
29	火	29.8	新月
30	水	1.0	

**17日
しし座流星群**
しし座は夜更けに昇ってきます。17日19時ごろがピークです。大きな月の明かりがまぶしく、よい条件とはいえません。

